

12 スペイン (Spain)

援助政策等

1. 基本法・基本方針

(1) 基本法

「国際開発協力に関する1998年7月7日付法律23/1998号」(以下、国際開発協法力法)は、スペインの国際開発協力政策の法的枠組み、目標および優先課題、協力手段、管轄機関の役割分担、国際協力への参加等を規定している。開発協力政策については、最貧国および完全な民主主義体制の構築に向けた移行過程にある国において、人権および基本的権利の擁護・保護、経済・社会的ニーズの充足および環境の保護・再生に関わる協力を推進すると定めている(第1条)。

(2) 基本方針

国際開発協法力法は、スペインの開発協力政策は基本計画を通じて実施されると規定している(第8条)。外務・EU・協力省は4年ごとに基本計画を策定し、国際開発協力政策の大綱および基本指針を盛り込むほか、それぞれの目標、優先課題、優先地域および予算を定めている。また、年次報告書を通じて、基本計画内に含まれるプロジェクトのモニタリング・評価をとりまとめている。現行の「スペイン国際協力基本計画2018-2021年」(以下、国際協力基本計画)(2018年3月24日付閣議承認)は、国連の持続可能な開発のための2030アジェンダの17のグローバル目標をスペイン開発協力の戦略目標と定め、特に、再生可能エネルギーへのアクセス、インフラ・産業化・イノベーションの推進、持続可能な都市づくり、責任ある生産・消費の促進、気候変動対策および海洋・陸上資源の保全と持続可能な利用を、中長期的に重点を置くべき課題としている。

開発協力はスペインの外交政策の最も重要な手段の1つであり、スペイン国民、中央政府、地方政府、民間企業、大学・研究機関および市民団体(NGOおよび労働組合)のコンセンサスの下で実施されている。

2. 援助規模

スペインのODAは、2009年に50億1,600万ユーロ(約

69億8,510.0万米ドル^(注1))に達したが、その後の経済危機を受けて実施された緊縮財政政策により大幅に削減され、2014年には15億9,600万ユーロ(約21億1,755.3米ドル^(注2))まで減少した。現在、スペイン経済は回復基調にあり、政府は今後、ODA予算を危機前の水準まで引き上げていく予定である。

2017年のODA実績の総額は、2016年に単年度の措置として計上されたキューバ向けの債務減免(約19億ユーロ(約21.0億米ドル^(注3)))がなくなったことにより、前年比38.3%減の25億6,000万ユーロ(約28億8,580.8万米ドル^(注4))となった。

2018年度のODA予算総額は、前年比6.2%増の26億188万ユーロ(約30億7,079.0万米ドル^(注5))、GNI比で0.22%となっている。

3. 重点地域

国際協力基本計画2018-2021年期は、貧困、人間開発、不平等および脆弱性の四つのパラメーターに照らし、以下の21か国・地域を重点地域と定めている。

- ・中南米(12か国)：ハイチ、ボリビア、コロンビア、キューバ、エクアドル、エルサルバドル、グアテマラ、ホンジュラス、ニカラグア、パラグアイ、ペルー、ドミニカ共和国
- ・アフリカ(7か国)：エチオピア、マリ、モーリタニア、モザンビーク、ニジェール、セネガル、モロッコ
- ・アジア(1か国)：フィリピン
- ・中東(1地域)：パレスチナ自治区

一方、西サハラについては、引き続き人道支援が提供される。

4. NGOの活用

国際協力基本計画2018-2021年期は、開発NGOを重要なパートナーと位置付けており、開発協力政策における開発NGOの役割・協力体制・資金協力に関する枠組みを定めている。現在、スペイン国際開発協力庁(AECID)に登録されている開発NGOは2,000団体以上に上り、世界100か国以上で様々な事業を展開している。そのうち

注1：ユーロ/米ドルの換算は、OECD/DACが公表した2009年用レートを適用。

注2：ユーロ/米ドルの換算は、OECD/DACが公表した2014年用レートを適用。

注3：ユーロ/米ドルの換算は、OECD/DACが公表した2016年用レートを適用。

注4：ユーロ/米ドルの換算は、OECD/DACが公表した2017年用レートを適用。

注5：ユーロ/米ドルの換算は、OECD/DACが公表した2018年用レートを適用。

の42団体は認定開発NGOに指定されており、同省庁との協力合意を通じて、人権保護（教育、水および医療へのアクセス含む）、法治国家体制の強化、包摂的な成長の推進や緊急救済活動に取り組んでいる。

5. 民間セクターとの連携

開発途上国の経済成長、雇用創出、所得向上、投資ファイナンス等において民間企業の役割は不可欠であることから、国際協力基本計画2018-2021年期は、開発協力目標に貢献する環境的および社会的責任あるビジネスの促進に重点を置き、既存の官民パートナーシップや新たな協力体制を通じて、包摂的ビジネスの推進、共有価値の創造、企業の社会的責任の促進、人権保護や成長に向けたイノベーション創出に取り組んでいる企業との連携を優先事項としている。

実施体制

スペイン国際開発協力庁（AECID）は、国際開発協力法の下で実施される同国の国際開発協力政策の実施機関である。国際協力基本計画に沿って、開発途上国における貧困削減および持続可能な開発のための人材育成に向けた国際開発協力政策の推進、運用および実施を担って

いる。国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」およびその手法は、政策実施の際の基準となっている。

AECID在外事務所は、世界各地に所在する在外公館の下に置かれ、海外での業務運営および政策実施を担うと共に、そのほかの公共行政機関が推進する国際開発協力計画の実行に協力している。在外事務所は48に上り、主に中南米地域に集中している。

2018年度のAECID予算は3億2,600万ユーロ（約3億8,475.2万米ドル^(注5)）（前年比14.6%増加）。職員数は国内外合わせて919名（2018年1月時点）。

●ウェブサイト：

- ・スペイン国際開発協力庁（AECID）：
<http://www.aecid.es/es/>

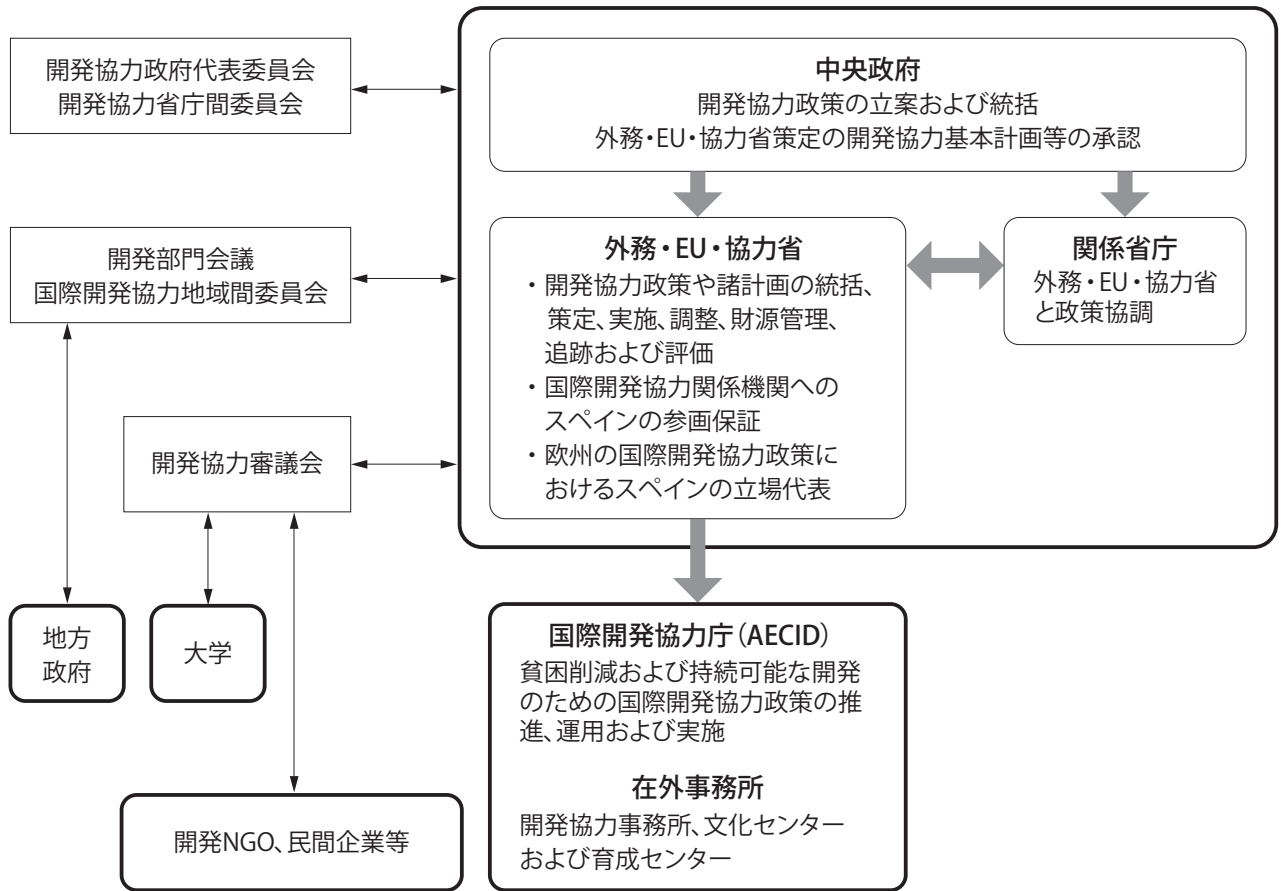
●参考資料

- ・“Ley 23/1998, de 7 de julio, de Cooperación Internacional para el Desarrollo”、“V Plan Director de la Cooperación Española 2018—2021”、“Presupuestos Generales del Estado para 2018”。

援助実施体制図

国際開発協力法に基づいた援助実施体制は以下のとおり：

- ・ 政策統括機関：中央政府、外務・EU・協力省、関係省庁
- ・ 政策実施機関：関係省庁、地方政府、国際開発協力庁 (AECID) および在外事務所、大学、民間企業、NGO
- ・ 諮問調整機関：開発協力政府代表委員会、開発協力省庁間委員会、開発部門会議、国際開発協力地域間委員会、開発協力審議会



参考：スペインのODAに関する2017年のDAC確定値は以下のとおり。

ODA計（支出純額）	： 25.60億ドル
二国間ODA計（支出純額）	： 6.84億ドル
国際機関向けODA計	： 18.77億ドル
対GNI比	： 0.19%

(1) 政府開発援助上位10か国

(支出純額ベース、単位:百万ドル、%)

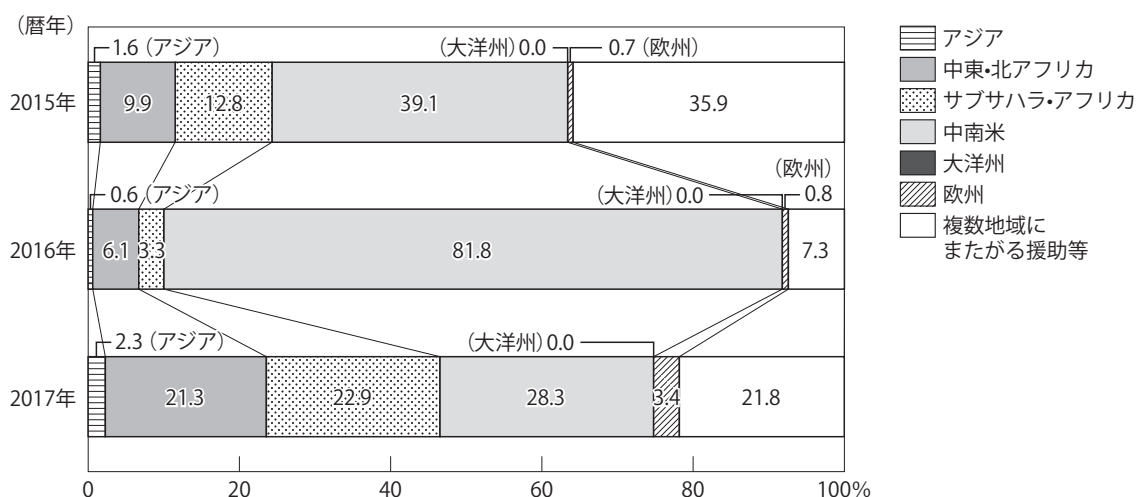
順位	国・地域名	2015年		順位	国・地域名	2016年		順位	国・地域名	2017年	
		ODA計	構成比(%)			ODA計	構成比(%)			ODA計	構成比(%)
1	キューバ	125.63	35.4	1	キューバ	2,117.63	83.3	1	シリア	62.03	9.1
2	モロッコ	17.66	5.0	2	シリア	41.30	1.6	2	トルコ	48.69	7.1
3	[パレスチナ]	16.75	4.7	3	トルコ	28.84	1.1	3	コートジボワール	45.29	6.6
4	モーリタニア	14.76	4.2	4	[パレスチナ]	18.71	0.7	4	ベネズエラ	42.48	6.2
5	セネガル	12.61	3.6	5	グアテマラ	15.71	0.6	5	[パレスチナ]	25.10	3.7
6	レバノン	12.19	3.4	6	ウクライナ	15.41	0.6	6	コロンビア	25.01	3.7
7	グアテマラ	11.82	3.3	7	ポリビア	14.76	0.6	7	ウクライナ	24.55	3.6
8	モザンビーク	11.47	3.2	8	エルサルバドル	13.80	0.5	8	エルサルバドル	21.50	3.1
9	ニカラグア	9.18	2.6	9	コロンビア	11.74	0.5	9	ホンジュラス	16.79	2.5
10	マリ	9.03	2.5	10	ニカラグア	11.70	0.5	10	モロッコ	15.86	2.3
10位の合計		241.10	68.0	10位の合計		2,289.60	90.0	10位の合計		327.30	47.9
二国間ODA合計		354.57	100.0	二国間ODA合計		2,543.16	100.0	二国間ODA合計		683.66	100.0

(注)

- ・四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。
- ・[]は地域名を示す。

(2) 地域別割合の推移

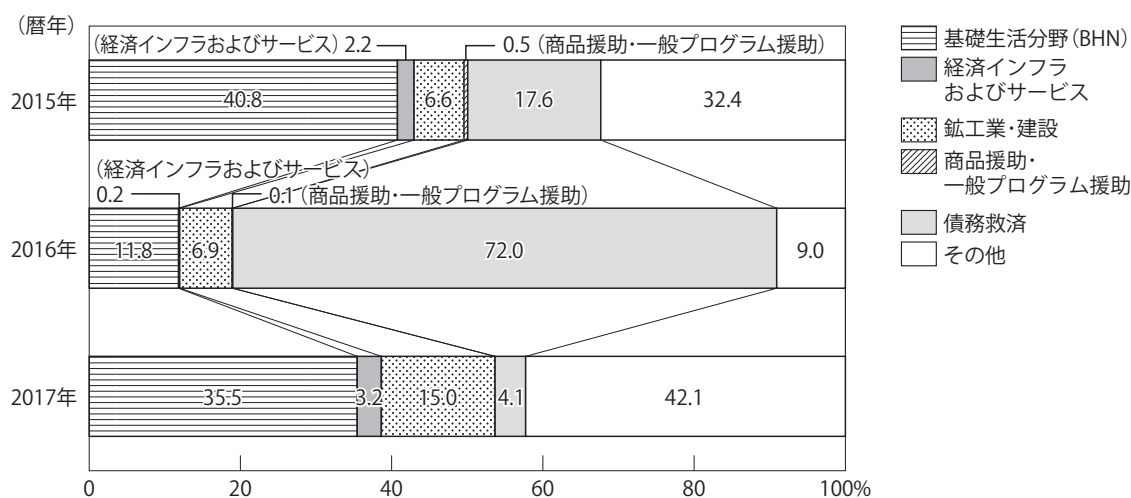
(支出総額ベース、単位:%)



(注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

(3) 分野別割合の推移

(約束額ベース、単位:%)



(注) 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。